



横浜市立恩田小学校 発行 平成28年 9月30日

学校だより 10月号



未来をつくる教育を目指して！

恩田小学校 校長 橋本匠司

平成28年度も前期の終了が近づき、折り返し地点にやってきました。恩田小学校では、創立30周年にあたる本年度の前期、子どもたちとともに多くの教育活動を進めてまいりました。入学式～各学年の遠足、体験学習、修学旅行～航空写真撮影～水泳学習、水泳大会……。後期には前期以上に多くの活動が予定されております。その一つ一つが子どもたちの成長の糧となるよう、丁寧に、そして前向きに進めてまいります。まずは10月15日（土）に予定されています運動会です。9月に入ってから、1年生から6年生まで、みんなで力を合わせ、準備し練習をしてきました。きっと当日には子どもたち一人ひとりが輝く姿を披露してくれるであろうと期待しています。

11月12日（土）には創立30周年記念式典・祝賀会が開かれます。その日の午前は全学級による公開授業を行います。授業は横浜市を中心とした教育関係者に公開いたします。保護者の皆様にもぜひともご参観いただき、本校が進めておりますESDについてのご理解をいただけたらと願っております。ESD（Education for Sustainable Development）とは、持続可能な未来をつくる教育のことです。ESDという耳慣れない言葉のために、何か難しい取り組みを行っていくようなイメージをもたれがちですが、子どもたちがこれから生きていく未来がよりよいものになるよう、世界が持続可能なものであり続けるよう、その願いをもって学びを進めていくことが恩田小ESDの姿です。これまでの学習において主であった教師による一斉指導、これも決して否定するものではありません。子どもたちが必要な知識・技能を身に付けていくために非常に効果的である場面も多く見られます。しかしながら、学んでいる子どもたちが ・問題解決に向かっているか ・参加型の学習となっているか ・他者と協力し合っているか等の視点で授業を見つめた時、まだまだ改善点があると私たちは考えました。子ども一人ひとりが主役となり、豊かなかわりの中で、自分自身の思いを自分なりに表現していく。そんな授業がお見せできたらと思っています。

本校の研究の柱は「ケア（ケアリング）」です。

- ・自身へのケア（自分の健康や命を大切にするような価値観）
- ・相互のケア（他者のことを思い重んじる価値観）
- ・環境へのケア（身の周りの環境から地球環境まで幅広い環境を大事にする価値観）

この3つのケアを、学びを展開するうえでの視点としてもち、今後も日々の授業そして学校生活全体の中で育ててまいります。本年度の運動会のスローガン『全会全開』……その選定理由に「つながることができるから」とありました。子どもたち自身が自然な形で相互のケアを大切にしていることを感じ、とても嬉しく思いました。今年の運動会が子どもたちの力で、これまで以上に盛り上がり、保護者、地域みんなで喜び合える1日となりますよう、心から願っております。皆様のご支援、ご協力、今後ともよろしくお願いいたします。